

公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第二回

付託議案 公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案(政府提出)(第四三號) 義務教育費國庫負擔法中改正法律案(政府提出)(第四四號)

昭和十八年二月二日(火曜日)午後一時十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 松岡 俊三君

理事高城 憲夫君 理事遠山 暉男君

理事仲井間宗一君 理事松浦周太郎君

伊吹元五郎君

大村 直君

加藤 宗平君

紅露 昭君

竹内 俊吉君

樋口善右衛門君

星 一君

森 肇君

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 橋田 邦彦君

出席政府委員左ノ如シ

文部次官 菊池豊三郎君

文部省總務局長 藤野 惠君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案(政府提出)

義務教育費國庫負擔法中改正法律案(政府提出)

府提出)

○松岡委員長 是ヨリ開會致シマス、本委員會ニ付託サレテ居ル議案ハ、公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案及義務教育費國庫負擔法中改正法律案ノ二案デアリマス、先ヅ政府ノ御説明ヲ聽キタイト思ヒマス——文部大臣

○橋田國務大臣 本委員會ニ付託サレマシ

タ公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案ニ付キマシテ、御説明申上ゲマス、此ノ改正法律案ハ今回師範學校令ヲ改正シマシテ、師範學校ヲ官立學校ト致シマス爲メ、同法中師範學校ニ關スル部分ヲ削除スル必要ヲ生ジマシタノト、又中學校令、高等女學校令及ビ實業學校令ヲ廢止致シマシテ、中等學校令ヲ制定スルコトト致シマシタ爲メ、同法中學校ノ名稱ヲ變更スルコトノ必要ヲ生ジマシタノデ、是等關係條項ヲ整理セントスルモノデアリマス

次ニ義務教育費國庫負擔法中改正法律案ニ付テ御説明申上ゲマス、國民學校職員ニ對スル諸給與ノ内、俸給費ニ付キマシテハ、曩ニ昭和十五年度ヨリ之ヲ市町村費ヨリ道府縣費ニ移管致シマスト共ニ、御協賛ヲ經マシテ、本法ヲ改正致シマシテ、從來ノ國庫定額負擔ヲ改メマシテ、半額ト云フ定率ノ負擔ト致シタノデアリマス、此ノ現行法ヲ今回更正改正セント致シマスル點ハ、俸給ニ付テノ國庫ノ半額定率負擔ヲ年功加俸、特別加俸、賞與、死亡賜金及ビ赴任旅費ニマデ及ボサントスルモノデアリマス、年功加俸、特別加俸ハ從前ヨリ道府縣費支辨デアリマスルガ、國庫ハ國民學校教育費國庫補助法ニ依リマシテ、毎年豫算ノ定率ニ依リマシテ、此ノ國庫補助額ハ漸次増額ヲ見マシタル爲メ、國民學校職員ニ對シマスル加俸ノ支給狀況ハ、相當改善サレテ參ツタノデアリマスルガ、今回

之ヲ負擔法中ニ加ヘマシテ、國庫ハ俸給ト同様、其ノ半額ヲ負擔スルコト云フコトニ致シタイト考ヘル次第デアリマス、其ノ爲メ國民學校教育費國庫補助法ハ、本法改正ニ依リマシテ不用トナリマスノデ、本法改正ノ附則ニ依ツテ之ヲ廢止セントスルモノデアリマス

次ニ賞與及ビ死亡賜金ハ從前市町村費支辨、赴任旅費ハ昭和十五年度以來道府縣費支辨トナツテ居リマシタノヲ、今回別途勅令ヲ以テ、是等ヲ一括シテ道府縣費支辨ニ移管致シマスト共ニ、從來是等ノ經費ハ其ノ金額ガ市町村又ハ道府縣ノ純負擔ニ屬シマシテ、全然國庫補助ハ致サナカッタノデアリマスガ、是レ亦今回負擔法中ニ加ヘマシテ、國庫ニ於テ其ノ半額ヲ負擔スルコトニ致シタイト考ヘル次第デアリマス、何卒御審議ノ上御協賛アラントラ希望致シマス

○松岡委員長 御諮リ致シマス、委員長トシテハ政府ノ御説明ヲ只今承リマシタノデ、質問通告順ニ依ツテ質疑應答ヲ致シタイト思フノデスガ、本日ハ此ノ程度ニ止メテ、明日午前十時ヨリ開會致シタイト思ヒマスガ、其ノ以前ニ於テ、何等カノ御希望ガゴザイマシタナラバ、御發言ヲ願ヒタイト思ヒマス

○仲井間委員 大臣ハ明日御出席下サルデセウカ

○橋田國務大臣 出席致シマス

○仲井間委員 一寸簡單ニ質問ノ希望者ガアリマスガ、御許シ願ヒマス

○松岡委員長 只今委員長ハ明日ヨリト申シマシタガ、簡單ナル質疑ヲ致シタイト云フ申出ガアリマスルガ、左様ニ致シテ宜シウゴザイマスカ

(一)異議ナシト呼ブ者アリ

○松岡委員長 中村君ガ居リマセスカラ、質問ノ順序ニ依ツテ——庄司君

○庄司委員 約五項目ニ互リ文部當局ニ御尋ネ致シタイ案件ガゴザイマスルガ、本日ハ文部大臣ヨリ直接御答辯ヲ伺ヒタイ事項ガ一點ダケゴザイマス、ソレハ大學院令ト云フ法令ガ、學制改革ノ今日施行サレテ居ルサウデゴザイマス、最近各新聞紙上等ニ於テ拜見致シマスルト、帝國大學官立大學方面ニハ、從來モ大學院ノ設置セラレテ居ル大學校ガアリ、又該大學院令ニ依ツテ帝國大學官立大學ハ、當然大學院ヲ設置シ得ル法規ニナツテ居ルヤニ伺ヒマス、最近各新聞紙ノ論說、社説、或ハ雜報欄ニ現ハレテ居ル早稻田大學總長、或ハ慶應大學總長等ノ御意見、或ハ御希望等ノ新聞記事ヲ拜見致シマス、ドウヤラ只今申上ゲマシタ私立大學方面ニハ、大學院ヲ開設スルコトガ困難ナヤウナ情勢ニ置カレテアルヤニ見エマス、又論說方面ニ於テモ左様ナ見方ヲサレテ居ルヤウデゴザイマスガ、ソレ等ハドウ云フ關係ニナツテ居ルカ、官學方面ニノミ大學院ヲ將來トモ開設サセル文部當局ノ御意思デアツテ、私學方面ニハ大學院ヲ開設サセル所ノ御意思ガアルノデアルカ、ナイノデアルカ、兵役法トモ關聯ノアル相

當重大ナ問題デゴザイマスルカラ、文部當局トシテモ相當慎重ナル御調査ト御對策ガ必要ナル問題デアルトハ拜察スル譯デゴザイマスルガ、三、四日此ノ方ノ各新聞ノ論調等ヲ見マスルト、官學ト私學ノ間ニ差別ヲ設クルコトナク、私學方面ニモ大東亞戰爭直後ニ於ケル大東亞ノ最高指導者ヲ養成スル意味ニ於テ、或ハ大學ノ優秀ナル教授ヲ教育スル上ニ於テモ、私學方面ニモ大學院ヲ開設サスベキモノデアアル、官學私學ノ間ニ於テ、決シテ差別待遇ガアツテハナラヌト云フヤウナ意味ノ論調ガ、横溢致シテ居ルヤニ見受ケルノデアリマス、私モマダ此ノ大學院令其ノモノモ、實ハ拜見シテ居リマセヌノデ、詳細正鵠ヲ得タル意見ヤ、或ハ批判ハ出來得ナイノデゴザイマスルガ、幸ヒ文部大臣ニモ御臨席ヲ得テ居リマスノデ、早稻田大學總長、或ハ慶應大學總長等ノ御意見ヤラ、或ハ御要請ヤラ、御希望ヤラ、サウ云フ熾烈ナル大學院開設ノ御希望ガアルヤウニ拜察ヲ致シテ居リマスノデ、此ノ際官私學ノ間ニ、文部當局ノ差別觀念ハ固ヨリソコニハナイト思ヒマスルガ、ドウ云フ關係ニ於テ、私學方面ニ大學院ヲ設置スルコトノ困難ナル情勢ニアルカト云フヤウナコトニ付キマシテ、文部大臣ノ御意見ノ御發表ガアレバ洵ニ幸甚デアルト思フノデアリマス

○橋田國務大臣 只今大學院問題ニ付テ御質問ガゴザイマシタガ、大學院ト云フモノハ、從來綜合大學ニハ何處デモ設置シテ居ルノデアリマシテ、是ハ官立、私立ヲ問ハズ、各大學ノ各學部ニ於キマスル研究科ト云フモノヲ綜合シテ大學院ト云フ制度ヲ設ケテ居ルノデアリマシテ、私立學校デモ、稻

早田ノ如キ、或ハ慶應ノ如キニハ、ヤハリ大學院ノ制度ハ布イテ居ルノデアリマス、今回新聞等ニ現ハレテ居リマスル大學院ト云フ言葉ト、從來アリマスル大學院ト云フ法令のナ、大學令中ニ規定サレテ居リマスルモノトノ間ニ、幾分ノ混亂ガアル爲ニ、色々議論ガ起ツテ居ルコトモアラウカト思イマス、今回政府ノ企圖シテ居リマス所ハ、國家ノ將來ニ向ツテ研究者、或ハ研究者ノ後繼者トナル者ヲ、國家ノ費用ニ於テ、比較的長時間ニ互ツテ養成シヨウト云フ計畫ヲ、新シク作ラウト云フノデアリマス、從來ノ大學院ト云フモノハ主トシテ境遇ガ許サレ、又其ノ意思ノアル者ダケガ、個人ノ意思ニ委テ或ル一定ノ期間ダケ大學ニ殘ツテ勉強ヲシテ居ルト云フ状態ノ組織デアリマシタノヲ、今回ハ國家ガ必要ナル要員トシテ養成スルト云フ目的ノ下ニ、或ル施設ヲ講ジタイト云フ考ヘデ、例ヘバ大學院ノ如キモノヲ整備擴張シテト云フヤウナ表現ヲ、何カニ用ヒタコトガアルガ爲ニ、大學院ヲ新シク作ルノダトカ、或ハ大學院ヲ改組スルノダト云フヤウナコトニナツテ居ルト思フノデアリマスケレドモ、今文部當局ノ考ヘテ居リマス所デハ、從來ノ大學院ヲ改組スルカ、或ハ別個ノモノヲ設立スルカト云フヤウナ意味ニ付キマシテハ種々ノ點カラ考慮シナケレバナラヌ點ガアリマシテ、目下研究中ナノデアリマス、其ノ組織ニ於テマダ判然致シ難イ、定メ難イ點ガアリマスノデ、其ノ點將來ドウナルカト云フコトハ、今申上ダ兼ネマスルガ、無論之ニ依ツテ私學ト官學トノ差別ヲ設ケヨウト云フヤウナ意圖ハ、毛頭持ツテ居ナイノデアリマス、デアリマスガ、唯國庫ニ於テ、國家ニ於テ養成

スルト云フコトガ、私立學校ニ於テ出來ルカドウカト云フ問題ニナリマスト云フト、ソコニ考ヘナケレバナラナイコトガアルノデアリマス、併シナガラ或ル方法ニ依リマスレバ、國家ガ私立學校ヲ利用スル、或ハ私立學校ニ或ル事業ヲ委託スルト云フヤウナ形式ハ、是ハ十分執リ得ル可能性モアルノデアリマスカラシテ、今私立學校ヲ除外シテ、私立學校デハ最高ノ研究者、或ハ將來教授ノ後繼者タルベキ者ノ養成ハ出來ナイノダト云フヤウナコトニナラナイヤウニハ、適當ニ考ヘナケレバナラヌト思ツテ居ルノデアリマス、デアリマスガ故ニ、私立大學ニ設ケサセルトカ、設ケサセナイトカ云フヤウナ事柄ハ、今直グ斷定的ニ申上ダケル譯ニハ參リマセヌガ、併シハ同ジク國家ニ於テ必要トスル者ヲ養成スルト云フ意圖ニ於テハ、私立學校等ニ於テモ適當ナ施設ハ十分ニ是ハ利用シナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、又利用セントスル場合ニハ、適當ニ國家ニ於テ補助スル必要モアラウカト考ヘマス、又同時ニ國家ノ要員ヲ國家的ナ意味ニ於テ養成スルト云フ場合ニハ、從來ト異ナツテ監督ヲ十分ニシナケレバナラヌト云フ點モアラウカト思ヒマス、種々ナ點ニ付テ目下考究中デゴザイマシテ、ハツキリシタコトヲ今申上ダ兼ネルコトヲ甚ダ遺憾ト致シマスケレドモ、少クトモ之ニ依ツテ只今申シマシタ通り、官學ト私學トノ差等ヲ設ケルトカ、敢テ又差等ヲ設ケルノ意思ナクトモ、或ルコトヲ施シタガ故ニ、自ラソレニ依ツテ官學ト私學トノ差等ガ生ズルコトガナイヤウニ、十分注意ヲシテ組織ヲ考ヘタイト存ジマス

○庄司委員 御鄭重ナル御答辯ヲ戴キマシテ、大學院問題ニ關シテハ了承致シマシタ第二ニ御伺ヒシタイノハ、文部大臣ニ於カレマシテハ、初等教育、國民學校訓導等ノ待遇ノ改善ニ關シマシテ、前年來最善ノ御努力ヲ賜ハツテ居リマスノハ、洵ニ感謝ニ堪ヘナイ所デアリマス、然ルニ極メテ最近ノ統計デゴザイマスガ、現在我が國ノ國民學校ノ訓導、正訓導ノ月額平均俸給ハ、六大都市及ビ小農村等ヲ平均致シマシテ、御承知ノ通り六十六圓八十八錢ニ相成ツテ居リマス、而シテ昨年來臨時手當、或ハ家族手當等々ニ於テ、非常ナル御努力ヲ文部當局ニ御願ヒ申上ダマシタ關係上、今年モ亦何等カ新シイ方法ニ依ツテ、國民學校教員或ハ青年學校教諭等ノ待遇ノ改善ヲ、私ハ端的ニ御要請申上ダレルノデハゴザイマセヌケレドモ、府縣立ノ師範學校ガ、今回學制改革ニ依ツテ師範專門學校ト云フ官立ノ專門學校ニ、所謂昇格スルコトニ相成ツテ居ルヤウデゴザイマス、然ラバ師範專門學校ノ卒業生ノ初任給ハ、一體ノ位與ヘラレル御意向デアアルカ、此ノコトヲ御伺ヒ申上ダマス、ソレニ相關聯致シマシテ、從來道府縣立ノ師範學校ノ卒業生ニシテ、或ハ五年、或ハ十年ト勤続ヲ致シテ參リマシタ教員諸君トノ俸給ノ「バランス」、成程「デリケート」ナ難カシイ問題デアルト思ヒマスガ、サウ云フ平衡ヲ得ル所ノ初任給ヲ與ヘ、從來十年或ハ十數年勤続シテ參リマシタ、所謂先輩諸君トノ俸給ノ均衡ヲ、如何ナル基準ニ依ツテ公正ナル給與ヲナラントスルモノデアアルカト云フ點ニ關シテ、御伺ヒヲ申上ダタイト思フノデアリマス、尙ホ現在ノ中等學校ノ教員ノ給與ト云フモノモ、御承知ノ通り

スルト云フコトガ、私立學校ニ於テ出來ルカドウカト云フ問題ニナリマスト云フト、ソコニ考ヘナケレバナラナイコトガアルノデアリマス、併シナガラ或ル方法ニ依リマスレバ、國家ガ私立學校ヲ利用スル、或ハ私立學校ニ或ル事業ヲ委託スルト云フヤウナ形式ハ、是ハ十分執リ得ル可能性モアルノデアリマスカラシテ、今私立學校ヲ除外シテ、私立學校デハ最高ノ研究者、或ハ將來教授ノ後繼者タルベキ者ノ養成ハ出來ナイノダト云フヤウナコトニナラナイヤウニハ、適當ニ考ヘナケレバナラヌト思ツテ居ルノデアリマス、デアリマスガ故ニ、私立大學ニ設ケサセルトカ、設ケサセナイトカ云フヤウナ事柄ハ、今直グ斷定的ニ申上ダケル譯ニハ參リマセヌガ、併シハ同ジク國家ニ於テ必要トスル者ヲ養成スルト云フ意圖ニ於テハ、私立學校等ニ於テモ適當ナ施設ハ十分ニ是ハ利用シナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、又利用セントスル場合ニハ、適當ニ國家ニ於テ補助スル必要モアラウカト考ヘマス、又同時ニ國家ノ要員ヲ國家的ナ意味ニ於テ養成スルト云フ場合ニハ、從來ト異ナツテ監督ヲ十分ニシナケレバナラヌト云フ點モアラウカト思ヒマス、種々ナ點ニ付テ目下考究中デゴザイマシテ、ハツキリシタコトヲ今申上ダ兼ネルコトヲ甚ダ遺憾ト致シマスケレドモ、少クトモ之ニ依ツテ只今申シマシタ通り、官學ト私學トノ差等ヲ設ケルトカ、敢テ又差等ヲ設ケルノ意思ナクトモ、或ルコトヲ施シタガ故ニ、自ラソレニ依ツテ官學ト私學トノ差等ガ生ズルコトガナイヤウニ、十分注意ヲシテ組織ヲ考ヘタイト存ジマス

洵ニ惠マレテ居リマセヌ、例ヘバ全國中等學校ノ教員一人當リノ平均ノ俸給ハ百十六圓、實業學校ノ教員一人當リガ百十四圓、高等女學校ハ百五圓、斯様ニ相成ツテ居リマシテ、或ハ盲啞學校デアルトカ、或ハ青年學校教員ノ養成所等ノ教諭等モ、全部之ヲ平均致シマシテ場合ハ、所謂中等教員ノ月額俸給ト云フモノハ百十二圓、斯ウ云フ計算ニ相成ツテ居ルヤウデアリマス、國民學校ノ諸先生ニ關スル待遇ノ改善ニ關シテハ、相當ノ御考ヘモアラレ、又着々改善ヲ實行サレテ居ル文部當局ノ熱意ノアル御誠意ニ關シテハ、深ク敬意ヲ表シテ居ルノデアリマスルガ、中等學校關係ニ於テハ、御承知ノ通り臨時手當モ何モナイ、成程國民學校教員ト比較シテ、百十二圓平均ノ俸給ハ善イノデアリマセヌ、他ノ下級官吏諸君、或ハ國民學校ノ教員方ト比較致シマシテ場合ニ於テハ、所謂中等學校ノ教員ト云フモノハ、非常ニ待遇ガ善クナイ現實ノ狀況デアリマス、私ハ過般贊政治會ノ文部部會關係ノ山川男爵ニ隨行致シマシテ、東北各縣及ビ新潟方面ノ教育ノ視察ヲ致シマシタ、新潟縣等ニ於テハ特ニ中等學校ノ中、工業學校或ハ商業學校方面ノ教諭ガ現在ノ俸給ノ倍或ハ三倍モノ高俸ヲ以テ軍需工業方面ニ抱ヘラレテ、サウ云フ關係ノ上ニ於テ教員ガ不足シテ、洵ニ困ツテ居ルト云フコトヲ、各地ノ教育座談會ニ於テ校長諸君ガ述ベテ居ラレマシタ、要スルニ中等教員ノ待遇ハ、現在洵ニ惠マレナイ境遇ニアルト云フコトヲ、痛感セザルヲ得ナイノデアリマス、私ハ中等教員ノ優遇トハ申上ゲマセヌ、之ヲ正シク遇スルコトヲ御要請申上グルト同時ニ、文部當局ニ於カ

レマシテハ、中等教員ノ待遇ニ付テ如何ナル御考ヘヲ持タレテ居ルカ、將來トモ臨時手當ト云フヤウナモノヲ支給サルル御意思ハナイノデアルカ、或ハ又何等カノ方法ニ於テ、大藏省ノ諒解ヲ得ラレ善處サルル御意思デアるか、御尋ネシテ見タイト思フノデアリマス、是ハ文部大臣デナクとも、係ノ局長政府委員ノ方デモ結構デゴザイマスルガ、御答辯ヲ煩シタイト思フノデアリマス

○橋田國務大臣 只今ノ御質問ニ對シマシテ、大體ノコトダケ御答申上ゲタイト思ヒマシテ、國民學校教員ノ待遇ヲ適正ナラシメんとスルコトニ付キマシテ、種々考慮ヲ致シテ居ツタノデゴザイマスガ、從來甚ダ無力ノ爲ニ思フ所ニ至ラナイデ居リマスコトハ、遺憾ニ存ジテ居リマス、併シ今回師範學校制度ノ改革ニ伴ヒマシテ、少クとも新制ノ師範學校ヲ卒業スル者ハ、專門學校程度ニ學校ガ相成ルニ連レテ、專門學校卒業者ト先ヅ看做スベキ待遇ヲ、是非與ヘタイト考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ其ノ程度カラ申シマス、月額ザツト七十五圓位ナ所ヲ見當トシテ居リマスガ、マダ本年度、明年度、其ノ次ノ年度ニ出マス者ハ、全般ニ改善サレタ師範教育ヲ受ケタノデモナク、又半年早ク出ル關係デ、ソレ等ニ向ツテハ從來ノ關係カラ考ヘテ、ソレヨリモ幾分少クナル場合モアルカト思ヒマス、併シ從來ノ初任給ヨリハ遙カニ高イ、今申シマシタモノニ近イモノニナルヤウ話ヲ進メテ居ル所デゴザイマス、大體其ノ點ハハツキリ決ツテ居ルト思ヒマス、就キマシテハ從來ノ教員トノ權衡ヲ、ソレニ依ツテ失スルコトノナイヤウニ致シタイ思ヒマシテ、從

來ノ職員ニ對シマシテハ、先ヅ差當リ出來ルダケ多數ノモノニ向ツテ、一定ノ期間再教育ヲ施シマシテ、再教育ヲ施シマシタモノハ、或ル程度ノ俸給ノ増額ヲ致シマシテ、ソレニ依ツテ或ル程度ノ均衡ヲ保タセマス同時ニ、又俸給令ヲ改正致シマシテ、昇給ノ程度ヲ今ヨリモ高クナルヤウニ致シマスノト又加俸等ヲ考慮致シマシテ、出來ルダケ速カナル期間ニ於テ、新制師範學校卒業生ノ待遇ト、先ヅ「フランス」ヲ取レルヤウニ努メタイト云フ方針ノ下ニ、今考慮ヲ致シテ居ルノデアリマス、就キマシテハ中等學校教員ノ待遇ト云フ問題ニ關シテ、問題ガマダ殘ツテ居ルノデアリマス、是モ極ク近い機會ニ於キマシテ、中等學校教員養成ト云フコトノ根本的ナ革新又規定ヲ致シマシテ、其ノ際ニハハツキリ適正ナル待遇ヲ決メルコトガ出來ルカト思フテ居ルノデアリマス、併シソレマデノ所何カト致シタイト考ヘテ、目下ソレニ付キマシテモ關係當局等ト交渉致シテ居ルノデアリマシテ、臨時ニ國民學校教員ニ致シマシタヤウナ手當ト云フモノヲ出シ得ルカドウカト云フコトハ、問題デアラウカト思ヒマスケレドモ、少クとも全面的ナ改正ノ行ハレマスマデニ、中等學校教員ニ對シテモ、幾分ナリトモ適正ニ近付ケサセタイト云フ考ヘヲ以テ、目下方法其ノ他ニ付テ、各省ト相談ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス

○仲井間委員 一寸師範學校令ニ關聯シテ……師範學校ガ專門學校ニ昇格致シマス結果、師範學校ノ校長トカ教諭ヲ教授ニ昇格資格ノアル者ガ、將來專門學校ニナルト教授ニナルカ、其ノ經過的ナ處置ハドウ云フ風ニ御執リニナル方針デセウカ、今ノ師範

學校ノ先生ガ引續キ專門學校ノ師範學校ノ教授ニ昇格スルコトニナルカ、又其ノ經過的ナ處置……是ハドナタデモ構ヒマセヌガ……

○橋田國務大臣 只今ノ師範學校ノ職員ハ、出來レバ全部新制ノ師範學校へ收容シテ、混雜ヲ來サナイヤウニシタイト思ヒマス、併シナガラ今度ハ專門學校程度ニナリマスノデ、今マデノ職員ハ教授、助教ト云フコトニナル譯デアリマス、今ノ師範學校ノ職員ノ總テガ、教授ニナレルト云フコトハ相成ラナイカト思ヒマス、經歷、閱歷又資格等ニ於キマシテ、直チニ教授ニナレル者モアリマセウシ、又一應助教ト云フ形ニ於テ採用シナガラ將來ニ於テ教授ニ進マセルト云フヤウナ方法ニナラウカト思ヒマスガ、成ルベク全部ノ人ヲ其ノ儘新體制ノ師範學校ノ教授ニシテ、學業其ノ他ニ支障ノナイヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○仲井間委員 其ノ結果何カ現在ノ師範學校ノ教員デ、他ヘ廻ラナケレバナラヌト云フヤウナ運命ニナルヤウナコトガ想像シ得ラレマセウカ

○菊池(豐)政府委員 只今御心配ノ點ハ、大體ニ於テ御心配ナカラウト思ヒマス
(發言スル者アリ)

○松岡委員長 一寸御待チ下サイ、本日ハ是デ終リタイト思ヒマスガ……

○庄司委員 今ノ質問ノ續キデ、青年學校關係デ二三ノ質問ガアリマスガ、次回ニ保留サシテ戴キタイト思ヒマス

○仲井間委員 資料ノ要求ガアリマス、私共ノ手許ニ來テ居ルモノモアリマスケレドモ、他ノ委員カラノ要求モアリマスノデ、資料ノ要求ヲ致シタイト思ヒマス、一最近

ニ於ケル國民學校卒業者ノ數、二、青年學校生徒徒數三、國民學校カラ中等學校ヘノ入學者ノ數及ビ在學者ノ數、ソレカラ中等學校カラ高等學校ヘノ入學者、在學者ノ數、專門學校ヘノ入學者、在學者ノ數、大學ヘノ入學者、在學者ノ數、大學、專門學校ハ私立ヲモ含メテ各學部別ニシテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ國民學校教員ノ平均俸給額、中等學校教員平均俸給額ト、ソレノ最高、最低ノ額ヲ知りタイ、教員ガ最近ニ於ケル他ヘ轉出セル數、ソレニ改正ニナツタ中等學校令、右資料ヲ御願ヒ致シマス

○竹内委員 資料ヲ御願ヒ致シタイ、一、昭和十七年末ニ於ケル各府縣別中等學校教員ノ俸給ノ平均給(豫算額並ニ實際額)一、最近ニ於ケル中等學校教員ノ缺員狀況一、最近ニ於ケル中等學校教員ノ有資格者及無資格者ノ對比狀況、一、中等學校授業料(中等學校、實業學校、女學校別)ノ最近年次ノ總額表及中等學校教員俸給總額トノ對比表一、中等學校教員ノ互助共濟施設ノ現況、是ハ文部省ニ資料ノアル限リノコトヲ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ一、中等學校教員ノ現職者ノ年齡別表及ビ勤績年數別表、一、國民學校教員現職者ノ男女別資格別表(訓導以下助教等ノ資格別表)一、最近年次ニ於ケル國民學校教員一人當リ受持兒童數、是ハ昭和十二年以降最近ノ年次マデ願ヒタイ、一最近五箇年ニ於ケル國民學校教員及ビ中等學校教員ノ結核罹患狀況一、中等學校年功加俸ノ實際支給ノ狀況、是ハ法定該當最高額ニ對スル實際支給額ノ對比ヲ戴キタイノデアリマス

午後一時五十二分散會

○遠山委員 私立青年學校ノ職員數ト其ノ中ニ含マレテ居ル無資格者ト有資格者トノ別ノ資料ヲ戴キタイト思ヒマス

○松岡委員長 只今資料御要求ノ方ハ、散會後ニ御殘リヲ願ヒマス、ソレデハ明日午前十時ヨリ開會スルコトト致シマシテ、本日ハ是ニテ散會致シマス

○紅露委員 私ハ小學校教員、刑務所、貯金局、司法省ニ於ケル裁判所書記以下ノ職